

製品名: SLC4A8/10 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17959**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	140kDa

抗原情報

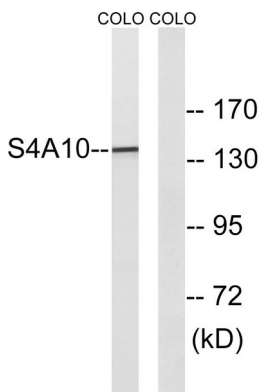
遺伝子名	SLC4A8/SLC4A10
別名	SLC4A8; KIAA0739; NBC; NBC3; NDCBE1; Electroneutral sodium bicarbonate exchanger 1; Electroneutral Na(+)-driven Cl-HCO ₃ exchanger; Solute carrier family 4 member 8; k-NBC3; SLC4A10; NCBE; Sodium-driven chloride bicarbonate exchanger; Solute
遺伝子 ID	57282/9498
SwissProt ID	Q2Y0W8/Q6U841
免疫原	抗血清はヒト SLC4A8/10 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 411-460

背景

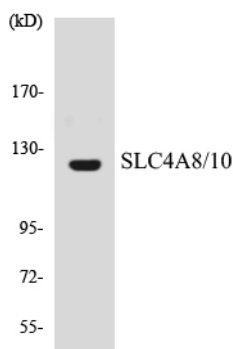
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞膜を介してナトリウムイオンおよび重炭酸イオンを輸送する膜タンパク質です。このタンパク質は、ニューロンにおける pH 調節に重要です。このタンパク質の活性は、4,4'-ジイソチオシアナトスチルベン-2,2'-ジスルホン酸 (DIDS) によって阻害されます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2012年4月]、機能: Na(+):HCO₃(-)比 2:1 で、電気的に中性なナトリウムおよび炭酸塩依存性の塩化物-HCO₃(-)交換を媒介します。ニューロンにおける pH 調節において主要な役割を果たします。HCO₃(-)を血液から細胞へ輸送することにより、細胞 pH 調節に関与している可能性があります。重度の酸ストレス下での発現亢進は、細胞内への HCO₃(-)流入を媒介することで、細胞生存に重要である可能性があります。また、リチウム依存性 HCO₃(-)共輸送も媒介します。浸透圧によって調節される可能性があります。、その他: 4,4'-ジイソチオシアナトスチルベン-2,2'-ジスルホン酸 (DIDS - いくつかの陰イオンチャネルおよびトランスポーターの阻害剤) によって活性が阻害される。、類似性: 陰イオン交換体 (TC 2.A.31) ファミリーに属する。、組織特異性: 海馬錐体細胞で発現する (タンパク質レベル)。脳、脊髄、精巣の主要領域すべてで高発現し、気管、甲状腺、腎臓髄質領域では中程度の発現が観察される。膵臓および腎皮質では低レベルの発現が観察される。、

研究分野

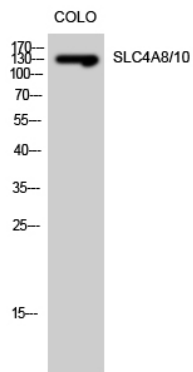
画像データ



SLC4A8/10 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



SLC4A8/10 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解物のウェスタンブロット分析。



SLC4A8/10 ポリクローナル抗体 (1: 500 希釈) を用いた COLO 細胞のウェスタンブロット解析